

# 新刊書籍のご案内

(2014年9月2日)

日本脂質栄養学会の監修で、**続「長寿のためのコレステロール ガイドライン」**  
**(作用メカニズムから見たコレステロール低下医療の危険性)** を出版いたしましたのでご案内いたします。

編著者：奥山治美、浜崎智仁、大櫛陽一、浜 六郎、小林哲幸、内野 元、籠橋有紀子

発行：西海出版株式会社、定価(本体価格2,200円+税)、130頁、ISBN978-4-9902801-7-8

この本は、2010年に出版された「長寿のためのコレステロール ガイドライン」の続編です。

2010年以降も様々な研究が発表され、また米国ACC/AHA(心臓病学会/心臓協会)の2013年のコレステロールガイドラインではLDLコレステロール値をある基準値以下にするというコレステロール低下医療は臨床的に有効なエビデンスがないとして放棄することが宣言されまして、これまでの日本のコレステロール低下医療に対して根本的な見直しが要求される流れが生まれてきました。

これらの流れを踏まえ、新しいエビデンスを取り入れてまとめたのが本書であり、一般国民に対するコレステロール低下医療の危険性を、様々な側面から指摘しています。

これは、医療だけではなく、健康産業の分野でも、カプセルを飲んだり食品を食べたりして血中コレステロールを下げるのができれば健康につながる、という極めて単純な思考法にも見直しが要求されていることとなります。

「血中コレステロールを下げれば冠動脈疾患は防げる」と思い込まれている多くの医療関係者、多くの食品産業関係者の方々には、是非再考をお願いしたいと思います。

本書をお求めになるには、

■ **一般書店**の店頭で買えることもあります。(店頭がない場合は以下に連絡)

■ **西海出版**に直接購入希望の連絡をしてください。E-mail: [sks-planning@able.ocn.ne.jp](mailto:sks-planning@able.ocn.ne.jp), Tel: 03-5674-6054, FAX:

03-5674-4458

■ **学会事務局**に購入希望のメールをお送りください。(事務局口座振込)

事務局長宛 [kawabata@eiyo.ac.jp](mailto:kawabata@eiyo.ac.jp)

